

川崎マリンロータリークラブ



2022~23年度 RIテーマ



イマジン
ロータリー

2022-2023年度 RI会長
ジェニファーE. ジョーンズ

例会 毎週木曜日12:30
 例会場 サンピアン(川崎市立労働会館)
 TEL. 044-222-4416
 事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
 TEL. 044-200-9249 FAX. 044-200-9252
 E-mail :marin-rc@eagle.ocn.ne.jp



会長
御幡幸男



副会長
伊藤恒満



幹事
山崎美津夫

- ★司会 瀧口幹子 SAA
- ★点鐘 御幡幸男 会長
- ★ロータリーソング「君が代」「奉仕の理想」
ソングリーダー 中條藝立 会員

ハイブリット例会

ゲスト紹介

御幡幸男 会長

○国際ロータリー第2590地区
第1グループガバナー補佐
渡辺 雅夫 様



ビジター紹介

西尾 猛 親睦活動委員

○ありません

出席報告

内田秀彰 会員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
36	31	26	5	83.87		
(備考)						

会長報告

御幡幸男 会長

1.4/22(土)14:00~16:30より「米山カウンセラーの為のオリエンテーション」を開催いたします。増田会員に参加していただきます。よろしくお願いいたします。
 2.5/16(火)17-20時、横浜ロイヤルパークホテルにて「レディース交流会」を開催いたします。また、男性会員の参加も歓迎ことですのでよろしくお願いいたします。

- 3.5/14(日)「旧街道クリーンウォーク参加のお誘い」
詳細を回覧いたします。是非ともご参加ください。
- 4.2015-16年度 ロータリー青少年交換エリアスクン
が3/8(土)~19(水)まで来日いたします。

幹事報告

山崎美津夫 幹事

- 1.4/26(水)富津シティロータリークラブへ30周年の御礼を兼ねて例会に参加してまいります。
- 2.理事会議事録を配布いたしますのでよろしくお願いいたします。また、本日は第10回理事会がございます。関係者は例会後お残りください

*近隣RCからのお知らせ
○ありません

*週報を送ってくださったRC
○ありません

今後の予定

- ◎4月13日(木)「会員卓話」増田 敏雄会員
- ◎4月20日(木)「会員卓話」鈴木慎二郎会員
- ◎4月27日(木) 休会(祝日週)

委員会報告

○内田秀彰 創立30周年記念誌担当
記念誌へのメッセージと写真をのご提出を
よろしくお願いいたします。

★川崎マリンRCの皆様、いつも大変お世話になっております。本日は新しい会場の初例会にお邪魔しました。早く慣れてマリンさんらしい、楽しい例会をお続けください。
国際ロータリー第2590地区
第1グループガバナー補佐 渡辺雅夫様

- ◆野口会員
新たな気持ちで
- ◆山本会員
煌蘭での例会楽しみにしてました。準備いただいた皆様大変にご苦労様です。茶谷様頑張ってください。
- ◆小山会員
茶谷会長エレクト、本日は次年度の意気込みをお聞かせください。
- ◆西尾会員
本日より例会場煌蘭でスタートです。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。
- ◆松中会員
新例会場での例会、よろしくお願ひいたします。
- ◆河口会員
茶谷さん、本日の卓話宜しくお願ひいたします。
- ◆小枝会員
新しい会場で心機一転頑張らましよう。
- ◆鈴木会員
本日4年振りに川崎小学校の入学式に出席してきましたピカピカの一年生を見ていたら汚れた心が少しは綺麗になった気がしました。茶谷会長エレクト、本日の卓話楽しみにしております。
- ◆内田
先日歯科医師会総会にて会長候補者に当選し6月末より職務にあたることになりました。また、何かとご協力をお願いすると思いますが宜しくお願ひいたします。
- ◆増田(洋)会員
4月3日に22名の新人が入社しました。
- ◆三役
本日から煌蘭での初めての例会になります。試行錯誤しながらになりますが、皆様一緒に頑張っていきましょう。渡辺ガバナー補佐、本日はお越しいただきありがとうございます。

本日のニコニコ 19,000円
オンライン累計 0円
通常累計 545,000円

本日の卓話

『会長エレクト卓話』



茶谷龍太会員

1. マレーシア米山学友会 総会開催

マレーシア米山学友会の総会が3月5日、首都クアラルンプールに隣接するセランゴール州で対面開催され、20人のマレーシア学友が参加しました。今総会の様子はオンラインでも配信され、18人が画面越しに参加しました。総会では、活動報告、会計報告に続き、次年度の新たな会長の選出が行われ、現副会長の黄建ケアン・榮エンさん(1998-2000/室蘭東RC)が次年度の会長に決まりました。創立時から6年にわたって会長を務めてきた黄麗容 ウォンライヨンさん(2001-04/横浜泉RC)は、名誉会長として引き続き同学友会のサポートを続ける体制となります。黄麗容会長は退任にあたり、「米山記念奨学会をはじめ、ロータリアンの皆さま、各国の学友たちの力強いご支援をいただいたおかげで、マレーシア米山学友会が大きく発展することができ、心から感謝しています。私たちが築き上げてきた絆と、社会・環境奉仕活動の力は、新会長のリーダーシップの下で、さらに発展していくと確信しています」と、今後の学友会の発展に期待を寄せました。

2. 寄付金速報 — 2月も好調を維持 —

2月までの寄付金は、前年同期と比べて6.7%増(普通寄付金:2.6%減、特別寄付金:12.0%増)、約7,200万円の増加となりました。また、2019年度以降初め、2月単月の寄付合計金額が7,000万円を超えることができました。皆さまからのご支援に、改めて感謝申し上げます。コロナの規制も緩和されつつあり、今後はさまざまな形式での交流が可能となることが予測されます。引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

3. 第4回 ミンガラ奉仕デー 日本語 CAF 開催

東京米山ロータリーEクラブ 2750の活動のひとつに「田中作次奨学金」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学金で、ミャンマーの若者へ教育支援をするものです。ミャンマー米山学友会と連携し、米山奨学金制度を模範として、学友たちが自ら現地奨学生の選考を行っています。

2月19日、今年の田中作次奨学生たちとミャンマー米山学友会有志、ロータリアンや現役米回 ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生 日本語 CAFE」がZOOMで開催され、44人が参加しました。ヤンゴン在住で、企画担当のケイズイン ウインさん(2011-13/東京たまがわRC)が日本語とビルマ語で進行役を務めました。日本語において気を付けること、日本語の学習方法といったものから、少子高齢化問題など、各グループが日本に関連する幅広いテーマで交流しました。参加した田中作次奨学生からは、「自ら話をするのは緊張したが、参加者の雰囲気づくりのおかげで聞きたかったことが聞けた」、「質問することに慣れる、という大切なことを教えてもらったことができた」といった感想が述べられました。また、同クラブで開発中の「非漢字圏の日本語学習者のための生活支援漢字アプリ」が、実用的な学習方法のひとつとして紹介されました。第5回は5月13日に開催予定です。

4. 「ここからが始まり」米山奨学生期間終了式

3月4日、国際ロータリー第2580地区の米山奨学生期間終了式が都内会場にて開催され、2022学年度の奨学期間を終了した米山奨学生、継続奨学生およびカウンセラーら108人が出席しました。また、同地区米山学友会の6人が終了式の運営をサポートし、後輩たちの新たな門出を見守りました。同地区の猪飼米山委員長の挨拶の後、当会から出席した柚木事務局長が祝辞を述べました。奨学生一人一人が壇上で終了証を受け取り、米山奨学金と、お世話になったカウンセラーやロータリアンへの感謝を述べ、「ここからが始まりだと思って努力したい」、「学友会に入って、ロータリーとの繋がりを大切にしたい」、「自分の専門の研究で成果を出したい」といった、各々の思いや抱負を語りました。最後に、同地区の嶋村文男ガバナーから「皆さんの努力する姿から、私たちロータリアンが学ぶことがたくさんあります。ぜひ今後もカウンセラーや世話クラブとの繋がりを大切にしてください」というメッセージが贈られました。